

野田さん

沖縄県民は怒っています！

新米軍基地はストップ

「世界一危険な」普天間基地は無条件撤去を

2012年新春、沖縄の人たちは怒っています！政府が年末年始、沖縄県民の意思を踏みつけにする行動をとったからです。



新基地建設のための「評価書」提出に抗議する県民

「もう基地はいらない」

『世界一危険な基地』米海兵隊普天間基地はただちに撤去を」「もう沖縄のどこにも基地はつくらせない」——これが沖縄県民の総意です。昨年11月、県議会は全会一致で、名護市辺野古への新基地建設計画断念と、環境影響「評価書」提出の中止を、政府に求めました。

「評価書」提出を強行

ところが政府は、年末ぎりぎりに、「評価書」提出を強行しました。最初は「郵送」という姑息なやり方で。それが県民の抗議でできなくなると、今度は朝4時に県庁の守衛室に一方的に置くという乱暴なやり方で！これは、沖縄県民の総意よりも、アメリカ政府の「年内に進展を」との要求を最優先する、「アメリカいいなり」政治そのものです。

墜落くりかえすオスプレイも「OK」と

しかも、この「評価書」がデタラメ。墜落をくりかえす新型輸送機オスプレイの配備を県民にずっと隠しておいて、昨年になって配備することを発表。県民の意見を表明する機会を奪いながら、「環境に影響なし」と結論づけたのです。地元マスコミも「これほど非科学的な政府文書を目にしたことがない」（琉球新報）と批判しています。

「復帰」40年
——基地のない平和な沖縄を！

こんなやり方で基地建設の手続きを強引におしすすめるなんて、許せません！今年5月15日は、沖縄の米軍占領をやめさせて40年。戦後66年間、米軍基地に苦しめられてきた県民の願いは「基地のない平和な沖縄」です。

野田政権に対し、“基地の押しつけはやめて”“普天間基地は無条件撤去を”の声を届けてください！

日本平和委員会

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL 03-3451-6377 FAX 03-3451-6277

2012年1月発行